

放課後等デイサービス評価表【保護者用】

令和元年 11月29日（金）

（保護者等の皆様へ）

この評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

保護者様 回答数 18名

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	5		・スタッフの入れ替わりのサイクルが早いのが気になります
	3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか	16	2		・階段が体調によってきついかもしれない
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	2		・とても綺麗にしてあると思います
適切な 支援の 提供	1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、個別支援計画が作成されているか	18			
	2 個別支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	1		
	3 個別支援計画に沿った支援が行われているか	17	1		
	4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	3		
	5 放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	12	1	・色々なイベントや、活動や経験をさせて頂き感謝しています
1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
保護者への説明等	2 個別支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18			
	3 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングⅣ等）が行われているか	13	5		
	4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	1		
	5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1		
保護者への説明等（続き）	6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	6		
	7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	4		・苦情を出したことがないので分かりません
	8 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18			・丁寧にして頂いています
	9 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか	13	5		
10 個人情報の取扱いに十分注意されているか	17	1			
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	5	2	・教えてもらいました
	2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	6	1	・分かりません

区分		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	14	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出は楽しいようですが、平日の利用の際、仲が良い子がいない事や、周囲の声の大きさが気になっているようで、時々行きたくないという事があります</li> <li>・色々な所へ連れて行ってもらい、子どもが楽しそうです。</li> <li>・うちの子は特にデイサービスが好きで、学校よりも行きたいというくらいです。</li> </ul>
	2	事業所の支援に満足しているか	16	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても良くして頂いていると思います</li> </ul>

その他 ご意見、ご希望等があればご記入ください

- ・敬語の使い方が上手とお友達のお母さまから褒めてもらいました。キッズさんのおかげです。
- ・先生方いつもありがとうございます。
- ・中学生になり、部活が忙しく利用頻度が減ってしまった。その為、本人に合った支援が受けられているという実感が持てなくなっている。
- ・本人は話す場として必要としている様子です。
- ・大変親としても指導出来ないことがデイサービスでして頂いているのでありがたいです。これからも宜しくお願いします。
- ・最近、送迎の時間に少し差があり過ぎるようになります。あまり差があり過ぎるときは分かる範囲で良いので事前に連絡帳などで教えていただくと助かります。

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

令和元年 11月29日(金) 職員総数6名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		・利用者の人数が多い時や就労訓練をしている時に狭く感じる事はある。 ・数名の児童を連れ、外出支援をする等し、室内にいる児童の調整をすることもある。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2		・送迎時や職員の休暇等により人員が少ない時もあるが、送迎等の調整をすることで支援には支障なく円滑にまわるように配置をしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	5		・事業所内にコーナーフックを設置、マットの確認等は行っている。 ・建物が2階建てのため、階段を使用する際、不便に感じる人はいると思う。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2		・以前と比べると、職員間でのケース会議時等は意見を言い合い、行動を実行する事が増えたと思う。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・前回の評価表の際に意見の欄を用いていなかった為、今回用いた。把握した上で改善出来るよう取り組んでいく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		・前回から実施している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	1	・外部評価をしていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		・定期的に法人内研修への参加や、事業所内だけの研修もしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		・計画をしているが、定期的なアセスメントの取り直しが必要と感じる。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・職員全体で話し合いをしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2		・新しいプログラムを考えて取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	4		・児童の年齢別での活動内容は取り組んでいるが、課題のきめ細かさには不十分な点もあるため、今後はできるだけ細かく設定する必要がある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・児童1人1人に合った内容で作成をしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・ホワイトボードを活用し、支援中の職員の動きを全員が把握できるようにしている。 ・事前に打ち合わせをして支援をしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			・送迎後、終礼をしている為出来ている。 ・送迎の関係で終礼をする時間がない時は翌日の朝礼時に打ち合わせをするようにしている。 ・児童の様子を振り返り改善出来そうなところは当日
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	4		・細かく日々の情報の記録を取って、改善の話もしている。

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・見直し等行い、計画を立てられている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	5			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				・会議には事前に現場職員と話をした上で参加している。 ・事業所の様子、家の様子も分かっている人が参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1			・何かあった時は事業所へ連絡出来ている。 ・事前に可能性のある事については対応のマニュアルをしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			6		・現在対象者がいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	2		・新一年生の受け入れ時は場合によっては連絡を取る事もある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2			・開所以来、移行した利用者がいない為、今後対象者に対しては行っていく必要がある。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			6		・研修に参加する事もある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	5		・同グループ内の事業所しか交流ができていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6				・施設長が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2			・送迎時に伝達し、必要であれば定期的に面談をしている。 ・送迎時や、来所時に保護者への状況説明を行っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	2		・不十分な事もあり、研修等が必要。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				・契約時に説明するが、モニタリング等別途相談の際にも必要に応じて説明をする場合もある。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				・相談等については、その都度対応している。 ・保護者からの相談に対して、アドバイス等の助言、支援は行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6				・懇談会を年2回、保護者参加のパスハイクを年1回行い、連携が取れるようしている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2			・対応しているが、うまく保護者に伝わっていないこともある。 ・事業所として対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	4			・ブログに掲載している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				・その方に合った方法で対応している。 ・1人、1人連絡帳を準備し、活用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	2		今後、検討が必要。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		・マニュアルがある為、それを元に研修等も行うと良いのではないか。各マニュアルは保護者懇談会の際に説明する機会を設けている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	1	・定期的に訓練を行い、児童にも必要性を教えている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			・定期的に研修を行い、対応等も考え、支援をしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2		・現在は対象者がいないが、今後の事も考え、検討していく必要がある。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		5	1	・現在対象者がいない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			・すぐに作成し、話し合い、情報共有をしている。